

製品名: COUP TF1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86581**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:46 kDa; Observed MW:46 kDa

抗原情報

遺伝子名	COUP TF1
別名	EAR3; BBOAS; EAR-3; NR2F2; SVP44; BBSOAS; ERBAL3; TFCOUP1; COUP-TF1; TCFCOUP1
遺伝子 ID	7025
SwissProt ID	P10589
免疫原	ヒト COUP TF1 の合成ペプチド

背景

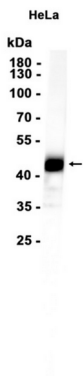
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、核内ホルモン受容体であり、転写調節因子である。コードされるタンパク質はホモ

二量体として機能し、5'-AGGTCA-3'リピートに結合します。この遺伝子の欠陥は、ボッシュ・ブーンストラ型視神経萎縮症候群 (BBOAS) の原因となります。[RefSeq 提供、2014 年 4 月]

研究分野

-

画像データ



COUP TF1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HeLa 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。